

新春を迎えて

会長 櫻井 守

明けましておめでとうございます。

昨年 歩こう会発足20年を迎え、これに伴う特別記念行事を実施、多くの方が参加し盛大に祝った。富士山が世界文化遺産に登録され、世界の宝になっ



た。歩こう会もスタッフジャンパーに「世界遺産のまち」のロゴを入れPRに努めている。「楽しく歩く」をモットーに年間19件のウォークも無事に終わることができ、役員・会員の皆様のおかげと厚くお礼申し上げます。今年もどんな年になっても、その時、その場で判断して行くしかない。まず、歩くという人間の一番必要な行動が健康の源であり、足を鍛えることで健康の為になる。世の中どんどん進化していくが、健康を維持するのは自分の足しかない。今年も目標をもって多くの行事に参加して「楽しく」ウォーキングに親しみましょう。

明けましておめでとうございます。企画部長 増田 敏幸

本年より企画部長を務めることになりました。若輩者ですがよろしくお願い致します。



皆さんは会員の名前を何人ご存知ですか？ウォークに参加して何人と話をしますか？

私は入会した当初は参加率があまり高くありませんでしたが、徐々に名前を覚えていただき、周囲から認識されていることが嬉しくて多くの行事に参加するようになりました。

縁あって同じ会に属する仲間です。毎回少なくともひとり、仲間の名前を覚えてみませんか？そして声をかけてみませんか？かけた方もかけられた方も次回のウォークが楽しみになるはずです。

新しい年に向けて

広報部長 市川 文雄

今年度より広報部長を担当させて頂くことになりました。皆さんに楽しんで読んでもらえる

「みちしるべ」を目指します。投稿のお願いを致しますので是非、協力してください。



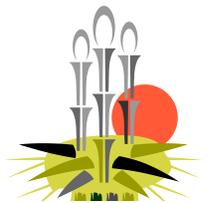
昨年度より掲載しております

「富士山豆知識」のような郷土の情報発信にも取り組みます。その前に私も健康でいつまでも楽しく歩けるよう、皆さんと一緒に行事を楽しみたいと思います。

謹賀新年

事務局長 石川 忠

2年前、右膝関節症で行事に参加できないこともありましたが。また参加してもスタートで仲間を見送り、ゴール地点で一人寂しい昼食。その事を思い出すたび健康っていいなとつくづく思います。長く使ってきた体です、少しずつ消耗もしてきます。無理をせず頑張りすぎないようにして、仲間といつまでも歩きたいですね。そのために毎朝の筋トレを続けていきます。こんな話題や昔話など、笑い声のある事務所を目指しています。



熱烈歓迎で皆様のお越しをお待ちしています。

富士山豆知識

広報部 H.I

人穴富士講遺跡その1

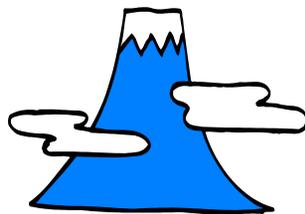
人穴が歴史資料に登場するのは、鎌倉時代の歴史書「吾妻鏡」が最初である。

「吾妻鏡」には、人穴探検の様子が記されている。また、富士講の開祖である長谷川角行が修行した場所であり、富士山信仰に関係する場所でもある。

富士講遺跡の主たる遺跡でもある「溶岩洞穴人穴」は、新富士火山旧期溶岩（11000～8000年前）に属する犬涼み溶岩流の末端にできた総延長83.3m、高さ最高6mの洞穴である。この溶岩洞穴が「人穴」といわれるのは、そこに籠って修行した人がいたことに由来していると言われている。洞穴の中は、天井は扁平で床面は平坦、入口からすぐの所に溶岩柱があり、最奥部は水が溜まっている。また、江戸時代のはじめ頃～大正年間の石造物が6基祀られている。

人穴富士講遺跡その2

「人穴の碑塔群」人穴浅間神社境内には、富士講の人たちが建立した碑塔が約200基ある。これらは、各講の先達の供養や大願成就記念として建てられたもので、大半は墓塔形式のものである。



碑塔には、講の所在地や講員名・先達名・講のシンボルマーク等が刻まれている。銘文によると、講の所在地は関東地方が大半で特に東京都が圧倒的に多い。建立目的は、墓碑供養碑・顕著記念・祈願奉納碑・等に区分される。

天浜線・姫街道ウォークステージⅡ

小糸 章斗

約1年ぶりの歩こう会参加となりました。前回の身延線39ウォークから全く長距離を歩いていない状況でしたが、自分としてはいい状態で歩くことができました。今回は初めて浜松方面で歩くので、楽しみながら歩こうと思っていました。実際、ミカン畑に挟まれた道を通り、緑から紅葉に染まりつつある山々や、山から見る事ができた浜名湖など普段見れない風景を見ながら歩けたことは最高でした。資料館や博物館に訪れることもでき、歴史も勉強できました。

今回のコースは高低差がかなりあったと思いますが、おいしいミカンを食べたし、キレイな景色も見れてとても楽しめました。次回も楽しく参加したいです。

2月事務所休業日

1日(土) 2日(日) 5日(水) 12日(水) 16日(日)
19日(水) 22日(土) 23日(日) 26日(水)

編集後記

新しい一年が始まりました。新年を迎え、新しい決心や目標を立てた方も多いと思います。かくいう筆者も御多分にもれずいつまで続くかわからない決心をしました。しかし中断したらその時また新しい目標を考えるつもりです。必要なことは絶えず挑戦する気持ちを持ち続け私はまだまだ若いと思うことが大切だと思います。今年いくつ新しい決心や目標を立てることが出来るか一緒に頑張りましょう。 F.I